



レガス放課後子どもひろば 10周年記念

2018年1月 発行者:公益財団法人新宿未来創造財団

ひろばだより

特別号



子どもたちの成長を見守り続けて10年。おかげさまで、レガスの放課後子どもひろばは10周年を迎えることができました。当初は5校だったレガスの放課後子どもひろばも、現在は19校にまで拡大。これからも、レガスは子どもたちの笑顔と成長のために、安心・安全な放課後子どもひろばを創造していきます。

レガスの放課後子どもひろば 4つの取り組み

1. 地域団体等と連携した多彩なプログラム

地域で活動する団体等と、子どもたちとの橋渡し役となり、各放課後子どもひろばにて様々なプログラムを提供しています。(裏面参照)



2. 区民のベストパートナーになるためのスタッフ教育

スタッフに対する研修(応急処置、不審者対応等)・指導を充実し、放課後子どもひろば運営の質的な向上を図っています。



3. 安全対策

子どもたちは大人の見守りの中、校庭や室内で放課後の時間を過ごしています。また、年6回、地震・火災等を想定した避難訓練を放課後子どもひろばで実施しています。



4. 環境整備

活動場所の空調管理に配慮しています。夏場の校庭遊びは一定時間に休憩を入れ、熱中症や脱水症状に注意見守っています。救急セット、冷蔵庫に保冷剤等を常備して、応急処置時に備えています。



レガスの放課後子どもひろば プログラム紹介(平成 29 年度)

工作教室



地域の NPO 団体の先生に「おきあがりこぼし」作りを教わりました。
※鶴巻小等 11 校で実施。

卓球



地域の卓球名人の方等と楽しんでいます。気軽に参加できるスポーツです。
※花園小等 9 校で実施。

将棋



日本将棋連盟のプロの先生から学ぶことができます。トーナメント戦を開催する放課後子どもひろばもあります。※全 19 校で実施。

囲碁



地域の名人の方に初歩のルールから教わります。初体験の頭脳スポーツにわくわく。
※愛日小等 4 校で実施。

絵手紙



お正月は年賀状、夏には暑中見舞いなどシーズンに合わせて製作を楽しめます。
※柏木小等 12 校で実施。

ボッチャ



2020 年の東京オリンピックパラリンピックに向け正式種目も経験できます。
※落合第五小等 17 校で実施。

スポーツチャンバラ



先生の指導でルールを学んで競技としてのチャンバラを楽しみます。
※天神小等 11 校で実施。

風船バレーボール



あたっても痛くない風船のボールを使った、子どもも楽しめるプログラムです。
※江戸川小等 15 校で実施。

ダブルダッチ



普段の縄跳びとは一味違う体験。先生たちによる華やかなデモンストレーションも人気。
※市谷小等 16 校で実施。

輪投げ



スポーツ推進委員の先生等に教わっています。カジュアルに見えて奥が深い競技。
※四谷小等 10 校で実施。

アイロンビーズ



好きな色を組み合わせせてカラフルなアクセサリー等を作れます。
※全 19 校で実施。

その他

他にもサッカー、ダンス、写真教室等を行っている放課後子どもひろばもあります。開催しているプログラムには小学校ごとに特色があります。自分が通学している小学校ではどのようなプログラムがあるか、一度のぞいてみませんか。
※本号で紹介している各プログラムについて、小学校によっては実施していない場合もあります。

放課後子どもひろば 10 周年を迎えて

日頃より、放課後子どもひろばをご利用いただき、ありがとうございます。

2007 年(平成 19 年)、新宿区から小学校 5 校の放課後子どもひろばの運営を受託してから 10 年が経ちました。この 10 年間、私たちは一貫して、安全で充実した遊び・学びの場を提供することで、子どもたちの健全な育成に寄与することを目的に、放課後子どもひろばを運営してまいりました。

今や区民の皆様にとって「なくてはならない」存在になった放課後子どもひろば及びひろばプラスを、今後も安全で充実した遊び・学びの場として運営していけるよう、スタッフ一同努力してまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

子ども支援課課長 武富 直



参加にあたって

「放課後子どもひろば」は学童クラブのように子どもをお預かりする場とは異なり、子どもたちが自由に交流する自主的な学びと遊びの場です。開室時間内であれば入退場の時刻は自由になっています。

ご家庭で帰宅時刻などの約束をして遊びにきてください。参加にあたっては事前の登録が必要です。また、授業終了後直接来室する場合は黄色い「参加カード」への保護者の了承印またはサインが必要です。

【レガスが運営する放課後子どもひろば】

レガスでは今年度、津久戸小、江戸川小、市谷小、愛日小、早稲田小、鶴巻小、牛込仲之小、余丁町小、四谷小、花園小、天神小、戸塚第一小、落合第二小、落合第三小、落合第五小、落合第六小、淀橋第四小、柏木小、西戸山小の放課後子どもひろばを新宿区より受託し運営しています。(全 19 校)

～各放課後子どもひろばの責任者から一言～

落合第六子どもひろば

落六子どもひろばでは、月1回卓球、将棋教室を行っています。校庭ではサッカーや野球、一輪車等、活動室では折り紙やレゴ・ボードゲーム等色々な遊びを楽しんでいます。

戸塚第一子どもひろば

【なか休みを放課後にも！】卓球ができます！メキメキと上手になって、目指すはオリンピック！校庭では、野球や一輪車でおもっきり遊んじゃおう！

江戸川子どもひろば

他校児童の登録も多く、「子どもひろばで友達が増えた！」とよく耳にします。友達同士で体を動かしたり、室内で一緒にマットの家作りをしたりと、和気あいの雰囲気が魅力です！



柏木子どもひろば

高層ビルをバックに今日も元気な子どもたちの声が校庭に響き渡ります。活動室では毎月の工作に取り組み、それぞれの遊びを通して泣いたり笑ったりしながら成長しています。



鶴巻子どもひろば

1年生の参加がとても多く、異学年との交流が盛んな明るい雰囲気の子ひろばです。校庭で行う全員リレーでは、全力で走る1年生に見ているこちら元気をもらっています。

市谷子どもひろば

今年度からポッチャに挑戦しています。雨の日は体育館を使用できるので、チームに分かれて競い合っています。外遊びの野球や室内の工作遊びに続き、ポッチャも人気傾向です。

早稲田子どもひろば

体を動かして遊ぶのが大好きな子どもたち。おにごっこやドッジボール、ハンドベースなど、異学年で仲良く遊ぶことも多いです。室内では、将棋や工作など、じっくり取り組む遊びも人気です。

落合第五子どもひろば

読み聞かせが大好評！ポッチャ教室も好調です！子どもたちが自主的に企画したけん玉検定も大人気！今年の夏は子どもたちの企画した夏祭りでもとても盛り上がりました。



津久戸子どもひろば

津久戸子どもひろばの良いところ・思いやりNO.1！・時間を守る意識がNO.1！楽しい時は大笑い、悪い時にはごめんなさい。素直さもNO.1です！

落合第二子どもひろば

校庭での一輪車・ボール遊び等、外遊びが大好きな一方、室内でのレゴやラキューの作品作りも人気です。毎週水曜の工作デーでは大きな工作を作って楽しんでいます。

愛日子どもひろば

この4月から校舎も校庭も、ピカピカ☆毎日約80人の子もたちが元気に遊びに来ています！野球は特に人気で、1～6年生の男子がほとんど参加しています。

落合第三子どもひろば

素直で元気いっぱいの子もたちが毎日ひろばに来てくれます。和気あいのアットホームな雰囲気のなか、異学年とも一緒に楽しそうに遊んでいます！

余丁町子どもひろば

校庭遊びが大人気！野球やサッカー、三歩当てなどで毎日盛り上がりがあります。雨の日でも、体育館で遊ぶことができます。身体をいっぱい動かしましょう！

天神子どもひろば

校庭にはふかふかの天然芝が！寝転んだり、走ったり、思いっきり遊んでいます。子どもたち同士は学年を越えて仲が良く、アットホームな雰囲気も自慢です。

淀橋第四子どもひろば

6年生の参加児童が多く、異学年の交流が盛ん！低学年と一緒に、トランプや工作などを楽しんでいます。先日は、参加児童全員でリレーに挑戦！とても盛り上がりました。

花園子どもひろば

プログラムが毎月5種類以上。特に将棋教室ではプロ棋士5段の先生と対局できますよ！遊ぶ場所がたくさんあることも自慢です！



西戸山子どもひろば

校庭での一番人気は「かどべん」です。1対1でボールを花壇のかどにぶつけて、そのはねかえりを取り合うこの地区独特の外遊び。毎日飽きることなく熱い試合が続いています。



四谷子どもひろば

毎月豊富なプログラムを実施しています。作った作品を展示するレゴ・ラキューコンテストと一番の記録を目指す子どもひろばギネスが特に子どもたちに人気でした！

プロ選手と一緒にバスケット教室！

牛込仲之子どもひろば

子どもひろばのプログラムだけでなく、PTAと協力してバスケットボールやダンスも行っています。他校生の登録・参加も多く、みんなで野球や三歩当てで活発に遊んでいます。



放課後子どもひろばの1日

各小学校の放課後子どもひろばには、常勤の管理責任者（オレンジのビブス着用）と支援者（黄色のビブス着用）をスタッフとして配置しています。

放課後子どもひろば運営に必要なスキル向上のため、管理責任者は放課後子どもひろば開始時間前に研修の受講や、魅力的なプログラムを提供するためにプログラムの企画・調整をしています。

午後は各小学校の放課後子どもひろばへ移動。開催の準備から、最終児童退出後の片づけ、その日の参加人数集計、日誌入力等の事務作業をして放課後子どもひろば業務の1日が終わります。

14:30 ひろば開始！

直接参加の児童は黄色いカードを提出し、リストバンドを着用します。自分の荷物は支援者の誘導の下、きれいに並べて置きます。

黄色いカードを持っていない児童は一度帰宅し、ランドセルを家においてからひろばへ参加します。



ひろばでは、宿題に取り組んだり、室内でレゴやラキュー、将棋、トランプ等で遊んだり、外で元気に走り回る等好きなことに自由に取り組めます。また、不定期にプログラムも開催しています。



18:00 ひろば終了。
リストバンドを返し、
参加カードを受け取って
帰宅します。
寄り道せずに
帰りましょう。



出勤

9:30 コズミックセンター（子ども支援課）に出勤。
ネームプレートを着用し勤務の準備をします。その後、業務日誌の提出やスタッフの勤怠の確認等の事務作業をします。他校の放課後子どもひろば責任者同士での情報共有にも取り組みます。



10:30 全職員での朝会。

朝会後は責任者ミーティングに参加。いくつかの放課後子どもひろばでグループを組み研修やプログラムを企画したり、事務処理のチェックをしたりしています。



13:30 コズミックセンターから放課後子どもひろばへ。

14:00 児童のために、いつも見守りをしてくれる支援者の出勤。ひろば開始前に、管理責任者と支援者でミーティングを行いその日のチェックポイントや事務連絡などを行ってから、お掃除や遊具などのメンテナンスをしてひろばが始まります。



責任者は随時受付処理をしたり、保護者対応をしたりします。

支援者は児童を見守り、危険な行動をしている児童の注意や安全管理に努めます。また新しい遊びを教えたりもします。

18:10 参加児童の退出関係の事務処理や支援者との終業ミーティングや掃除等、参加児童を送り出した後も責任者の仕事は続きます。活動室内の業務を終え、コズミックセンター（子ども支援課）にその日の参加人数を報告。学校の先生にも閉室をお知らせして責任者の1日は終わります。



退勤

※ここで紹介しているのは一例です。

1日のスケジュールは学校や時季により異なります。